

世界心臓連合（WHF）による新型コロナウイルス感染症と心血管疾患調査

当院の研究責任者	栃木医療センター臨床研究部・循環器内科：加藤 徹
国内の代表研究施設・代表研究者	国立病院機構京都医療センター感染制御部：奥野 博
本研究の目的	新型コロナウイルス感染症で入院した患者さんの心血管アウトカムを評価し、新型コロナウイルス感染症患者さんにおける不良な院内アウトカムと関連する心血管系リスク因子を特定する。
研究期間ならびに 研究対象となる期間	研究期間：許可日～2022年6月30日 研究対象期間：2020年7月1日以後に入院された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象患者</p> <p>2020年7月1日以降にCOVID-19と診断された入院患者さん</p> <p>●利用情報</p> <p>① 通常診療におけるカルテからの情報</p> <p>② 心電図</p> <p>③ 施行していれば心エコー</p> <p>④ 入院30日以内に退院した場合は電話で取得した30日目の患者情報</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供	WHFによる国際共同研究であり、上記の他の研究機関へ提出する。
個人情報の取り扱い	文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行う。
本研究の資金源 (利益相反)	WHFファンドと国内代表施設である京都医療センターの研究費により実施する。
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：栃木医療センター臨床研究部・循環器内科 加藤 徹